

実習生受入れのメリット

1. 人材育成を通じた国際貢献

我が国の優れた技術・技能を修得した技能実習生が帰国後、その成果を発揮し、母国の発展に貢献していくことは、企業にとって大きな国際貢献といえます。

2. 向上心旺盛な若者の受入れによる職場環境の活性化と再構築

技能実習生(18歳～35歳)は若く、向上心に溢れています。当然、職場の他のスタッフに与える刺激、影響は大きく、また、実習生導入計画の作成は業務プロセスを見直すきっかけにもつながります。

3. 職場内における国際交流、国際的な理解力の促進

職務を通じ、言葉や生活習慣の異なる技能実習生と日々、コミュニケーションを取る中から、これまでの既成概念に捉われない国際交流を生み出し、国際的な感覚・理解力も養います。

4. 国際ビジネスの展開、海外進出のきっかけ・足掛かりに

実習生から得る母国の様々な情報や帰国した実習生との人間関係は、ビジネスの国際化や海外進出の足掛かりにもなります。優秀な人材は幹部候補生として現地社員を指導…なんてことも夢ではありません。